

まちの散歩道

96



瓢箪彫の魅力

原沢 高志さん（下野田）

瓢箪彫を始めたきっかけは、会社経営をやめたのを機に、あまりお金のかからない趣味を探していたことです。

最初は、材料の瓢箪作りから始めました。しかし、瓢箪作りのノウハウもなく、そこから勉強を始めました。特に、良質な1拵に近い長さの瓢箪は、一本の苗から、葉の数や蔓の伸び方などを調整して1つしか採れません。

収穫後、不規則な形をした瓢箪の表面に、連続する幾何学模様を均等に割り当て、彫っていきます。この模様を考え始めると、夜も眠れなくなり、根気のいる作業ですが、測量の仕事をしていて、私の性分にはあっているようです。今は、篆刻を始めようかと道具をそろえ、勉強を始めました。

分、国民の代表として議員でいるのだという自覚が欠如しているためではないだろうか。町議会をはじめ傍聴させていただき、吉岡町議会が、真摯に各問題に取り組んでいる姿を確認でき、少し安心しました。これからも吉岡町の将来を見据えた議論が活発に行えるような議会を期待する。



パークゴルフで気分爽快



三寄 幸二さん（駒寄）

私は、3年前に知人に誘われて、パークゴルフを始めました。練習に励んでいるにもかかわらずスコアは、いまいちです。やってみて良かったと思うことが5つあります。

- 一、適度な運動、緊張感を得ることが出来る。
- 二、パークゴルフを楽しむ仲間ができる。
- 三、服装に気をくばり、少しお洒落になる。
- 四、打数を競い合うため、ボケ防止に繋がる。
- 五、地域の人と交流親睦を深めることができる。

皆さまも家族や仲間と一緒にプレーを楽しんでみてはいかがでしょうか。

ティグラウンドにたち、ボールを100メートル先の旗に向かってのショット。「気分爽快ですよ」

議会を傍聴して



小池 理久さん（溝祭）

議会の真摯な姿に安心

最近の国会中継を見ていると、年金カット

法案、カジノ法案の強行採決や、時間が余ったという理由で、全く無関係な般若心経や好きな漱石の作品の解説をする議員がいたり、党首討論でも、真面目に質問に答えなかったり。非常識な、不誠実な言動が目につく。多

分、国民の代表として議員でいるのだという自覚が欠如しているためではないだろうか。町議会をはじめ傍聴させていただき、吉岡町議会が、真摯に各問題に取り組んでいる姿を確認でき、少し安心しました。これからも吉



私生活

皆さまも家族や仲間と一緒にプレーを楽しんでみてはいかがでしょうか。

よしおか クイズ No. 114

- 問1 12月定例会の会期は何日間だったでしょう。
A. 12日間 B. 13日間 C. 14日間
- 問2 勤労者住宅資金利子補給の平成27年の利用件数は何件でしょう。
A. 68件 B. 85件 C. 88件
- 問3 12月定例会の一般質問は何人が行ったでしょう。
A. 5人 B. 6人 C. 7人

[応募方法]

- はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業(学校名)を書いてください。
- 正解者の中から抽選で5人の方に、図書カードをプレゼントします。
- ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。
- あて先
〒370-3692
吉岡町大字下野田560番地 役場議会事務局
- 締め切り 3月1日(当日消印有効)

前回の正解は1-A・2-B・3-Bでした。
応募者の中から、抽選の結果次の方に図書カードを贈ります。(敬称略)

- ・小林 芳子(小倉) ・大武 文江(大久保)
- ・石田 琉星(漆原) ・深野 正(大久保)
- ・村上 靖明(漆原)

私生活ひとこと

自信がなくなったら、高齢者の方は、ご自身のためにも免許返納という考えも必要かと思う。

裏道は通学する学生が多いので、特に注意しなければならぬ。事故のない吉岡町を目指し、一人一人が自分の運転を過信せず、譲り合いの気持ちを持って運転を心がけていけたらよい。また、運転に

共に研修

～視察の受入～

県外から吉岡町議会へ視察に訪れました。

とき	訪れた町村	視察内容
10月26日	長野県 みよたまち御代田町	議会だよりの編集について

皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は3月上旬を予定しています。会議は9時30分から始まります。是非お越しください。詳しい日程などは広報よしおか2月号に掲載されます。また、まちホームページでもお知らせします。

議会事務局人事

議会では1月1日付で次の通り人事異動がありました。

氏名	異動後(異動前)	所属・職名
田中 美帆		議会事務局・主事 (財務課税務室・主事)

表紙の写真

元朝の漆原神社で、初々しい巫女らによって、氏子をはじめ地域住民の五穀豊穡、家内安全、交通安全、そして、健康・長寿など祈願する「巫女の舞」が神前に奉納されていました。



山口 恵子さん
(小倉)

自動車運転に思うこと

最近、高齢者の自動車事故が多い。私自身も、40歳を過ぎた頃から、運転に不安を感じる時がある。私の家の前の道路は渋川と榛東を繋ぐ裏道で、一時停止無視による事故がよく起きる。歩道のない裏道は通学する学生が多いので、特に注意しなければならぬ。事故のない吉岡町を目指し、一人一人が自分の運転を過信せず、譲り合いの気持ちを持って運転を心がけていけたらよい。また、運転に

いにしえ
キラリよしおか古語り ⑦



下野田に残る
名主忠兵衛の墓



四代将軍家綱の頃で、秣場についての権利争いである。

二ツ岳は古くから入会秣場（権利を持つ村々の人達は馬草刈りに入っても良い所）で、榛名山のふもとの村々が、馬草を刈取りに入っていたものらしい。

1631年、三国街道に空ヶ橋関所が設けられた為に脇往還である伊香保にも関所が置かれた。その為、通行人が気儘に通行出来ない様「堀切」が造られ、はからずもこの堀切が論争の原因となった。

1667年4月、桃井領の者が数名で、馬草を刈っていると、伊香保の者が来て「先年、公儀から関所の堀切がなされた時、ご法度にそむいて、人馬が勝手に通行してはならぬ事になっている。」と言う。こ

二ツ岳秣場論争

れを聞いた名主達は「堀切が造られた際、地頭所に、秣場へ行く道が塞がれては困りますと申し上げたら、高崎城主井伊掃部頭様（もんのかみ）がご相談なさり、木こり、草刈、耕作人は通行差支えないと言う地頭所役人連印の御証文迄頂いてある」と答えたが伊香保側は理屈を並べ、和解ができず、やむなく奉行所へ訴え出た。

1668年7月検使を遣わし現地で裁定し、主席検使が持っていた竹の杖を二つに切り、村々の総代の居並ぶ処に投げたところ、下野田の名主忠兵衛、すかさずこれを拾い上げ「二ツ嶽（竹）有難く頂戴致します。」と申し上げ。桃井十三ヶ村側の勝訴となった。

参考文献「吉岡村誌」

編集後記

あけましておめでとうございます。本年も「よしおか議会だより」をよろしくお願いたします。

今期の議会広報常任委員は、今回で7回目の広報編集です。これからも、より読まれやすい、興味を持って読んでもらえるような広報となるよう、努めていこうと思っております。

今回の定例会は7人の議員が一般質問をしました。一般質問のコーナーは、質問する議員が注目しているところや、まちに対する考えを知り一番の場所として、関心をもって読んでいただければ幸いです。

(富岡 大志)

編集委員

- 委員長 坂田 一広
- 副委員長 金谷 康弘
- 委員 村越 哲夫
- 委員 竹内 憲明
- 委員 柴崎 裕一郎
- 委員 大林 裕子
- 委員 富岡 大志